

歩掛等見積仕様書

【見積の留意事項】

- * 黄色着色箇所について、見積をお願いします。
- * 下表の歩掛構成は作成例であり、職種(労務)、機械(規格)を固定するものではありません。歩掛項目に応じて適宜作成して下さい。
- * 下記歩掛構成の中に掲載されていない、労務費や機械運転等を追加する場合には、その単価も記入願います。
- * 諸雑費(率+〇%)がある場合は、率の対象がわかるように記入願います。
(例:上記合計金額の〇%や、直接人件費の合計金額の〇% など)

(1) 測量業務

(1)-1 中心線測量における測点間隔の補正係数

名称	規 格	補正係数
中心線測量における測点間隔に対する補正係数	測量間隔:最大6.0m	

1. 測量位置等は別紙「横断測量等概要図」を参照してください。
2. 中心線測量の規模は以下を想定しています。
測量点数:6点、測量延長:全長約22m、測点間隔:1.0m~6.0m
3. 中心線測量の歩掛は、当機構が別に制定する「積算基準及び積算資料(調査等編)」における中心線測量を想定しています。

(1)-2 横断測量における測点間隔の補正係数

名称	規 格	補正係数
横断測量における測点間隔に対する補正係数	測量間隔:最大6.0m	

1. 測量位置等は別紙「横断測量等概要図」を参照してください。
2. 横断測量の規模は以下を想定しています。
測線数:6測線、測量幅:9m~16m程度、測点間隔:1.0m~6.0m
3. 横断測量の歩掛は、当機構が別に制定する「積算基準及び積算資料(調査等編)」における横断測量を想定しています。

以上

歩掛等見積仕様書

【見積の留意事項】

- * 黄色着色箇所について、見積をお願いします。
- * 下表の歩掛構成は作成例であり、職種(労務)、機械(規格)を固定するものではありません。歩掛項目に応じて適宜作成して下さい。
- * 下記歩掛構成の中に掲載されていない、労務費や機械運転等を追加する場合には、その単価も記入願います。
- * 諸雑費(率+〇%)がある場合は、率の対象がわかるように記入願います。
(例:上記合計金額の〇%や、直接人件費の合計金額の〇% など)
- * 本歩掛見積で想定している設計は、測量業務等により得られた測量データを基に、既設雨量観測所周辺の整備設計(設計項目は以下の見積もり内容)を行うものです。
- * 別紙「横断測量等概要図」には、参考として周辺整備のレイアウト(案)が記載されていますが、計画決定のレイアウトではありません。

(2) 設計業務

(2)-1 設計計画

名 称	規 格	単 位	数 量	単価	摘 要
主 任 技 師		人			
技 師 A		人			
技 師 B		人			
技 師 C		人			
技 術 員		人			
諸 雑 費	電子計算機使用料	%			直接人件費に対する率とする

1. 設計計画は、設計業務の業務計画書作成や基本条件の決定を行うものです。

(2)-2 現地踏査

名 称	規 格	単 位	数 量	単価	摘 要
主 任 技 師		人			
技 師 A		人			
技 師 B		人			
技 師 C		人			
技 術 員		人			
諸 雑 費	電子計算機使用料	%			直接人件費に対する率とする

1. 現地踏査は、設計業務を実施するにあたり、必要な現地踏査を行い、現地状況を把握するものです。

(2)-3 駐車場等整備設計

名 称	規 格	単 位	数 量	単価	摘 要
主 任 技 師		人			
技 師 A		人			
技 師 B		人			
技 師 C		人			
技 術 員		人			
諸 雑 費	電子計算機使用料	%			直接人件費に対する率とする

1. 駐車場等整備設計は、地形測量や横断測量結果、修正された小川雨量観測所周辺の地形図を利用して、駐車スペース造成、雨量観測所までの階段等の昇降設備、境界フェンス、法面保護工、既設道路側溝への整備後の排水系統の確認等、雨量観測所周辺整備の実施設計を行うものです。
2. 周辺整備に伴う雨水等の排水は、既設道路側溝に接続することを想定しています。
集水・排水計算等を行い、周辺整備による新たな排水系統の接続により増加する雨水等の排水を安定して排水・流末処理することが可能か確認します。

(2)-4 関係機関協議資料作成

名 称	規 格	単 位	数 量	単価	摘 要
主 任 技 師		人			
技 師 A		人			
技 師 B		人			
技 師 C		人			
技 術 員		人			
諸 雑 費	電子計算機使用料	%			直接人件費に対する率とする

1. 関係機関協議資料作成は、周辺整備設計のレイアウトが完了した後に、道路管理者等との協議資料を作成するものです。

(2)-5 施工計画検討

名 称	規 格	単 位	数 量	単価	摘 要
主 任 技 師		人			
技 師 A		人			
技 師 B		人			
技 師 C		人			
技 術 員		人			
諸 雑 費	電子計算機使用料	%			直接人件費に対する率とする

1. 施工計画検討は、設計された周辺整備における施工計画を立案し、施工上の留意点をとりまとめるものです。

(2)-6 設計図作成

名 称	規 格	単 位	数 量	単価	摘 要
主 任 技 師		人			
技 師 A		人			
技 師 B		人			
技 師 C		人			
技 術 員		人			
諸 雑 費	電子計算機使用料	%			直接人件費に対する率とする

1. 施工計画検討は、設計された周辺整備の設計図を作成するものです。
2. 作成する設計図は、平面図、標準断面図、横断面図、各種構造物詳細図、施工計画図、仮設図、その他調査職員が指示する図面を想定しています。

(2)-7 数量計算

名 称	規 格	単 位	数 量	単価	摘 要
主 任 技 師		人			
技 師 A		人			
技 師 B		人			
技 師 C		人			
技 術 員		人			
諸 雑 費	電子計算機使用料	%			直接人件費に対する率とする

1. 数量計算は、設計された周辺整備について、工事積算に必要な数量計算を行うものです。
2. 数量計算は、国土交通省が制定する「令和8年度 土木工事数量算出要領」に基づいて算出していただきます。

(2)-8 概算工事費算定

名 称	規 格	単 位	数 量	単価	摘 要
主 任 技 師		人			
技 師 A		人			
技 師 B		人			
技 師 C		人			
技 術 員		人			
諸 雑 費	電子計算機使用料	%			直接人件費に対する率とする

1. 概算工事費算定は、設計された周辺整備の概算工事費を算定するものです。

(2)-9 照査

名 称	規 格	単 位	数 量	単価	摘 要
主 任 技 師		人			
技 師 A		人			
技 師 B		人			
技 師 C		人			
技 術 員		人			
諸 雑 費	電子計算機使用料	%			直接人件費に対する率とする

1. 設計内容について照査を行うものです。

(2)-10 報告書作成

名 称	規 格	単 位	数 量	単価	摘 要
主 任 技 師		人			
技 師 A		人			
技 師 B		人			
技 師 C		人			
技 術 員		人			
諸 雑 費	電子計算機使用料	%			直接人件費に対する率とする

1. 業務成果として成果をとりまとめ、報告書を作成するものとする。

以上